

令和6年10月16日(水) 第5校時 教室
第3学年 組 35名
指導者 教諭

1 単元名 (1) 健康な生活と疾病の予防「性感染症の予防」

2 単元について

本単元では、人間の健康は主体と環境が関わり合うこと、疾病を予防するためにはそれらに関わる要因に対する適切な対策があることを学び、現在だけでなく生涯を通じて健康な生活を送れるよう、主体的に取り組む態度を身に付けることをねらいとしている。

中学生は、体は大人へと近付いているが、精神的、社会的には未成熟である。生涯を通じて健康を保持増進するための、正しい知識を学ぶために、また、「性」に関する内容を正しく学ぶ機会が少ない生徒にとって、本単元は生徒が自分自身や大切な人を守るために、必要な内容である。不確実な情報が錯綜する世の中で、正しい情報を見分ける力を身に付け、それを自分ごととして捉え、それらの予防や課題解決に向けて思考・判断するとともに、適切に行動する力を身に付けさせたい。

3 生徒の実態

(1) 知識及び技能

(掲載省略)

(2) 思考力、判断力、表現等

(掲載省略)

(3) 学びに向かう力、人間性等

(掲載省略)

4 教師の指導観

(1) 知識及び技能

1年時に「心身の機能の発達と心の健康」を学んでいる。本学習では1年時の学習の振り返りや、前時までの内容（感染症の広がり・予防）との繋がりを持たせ、「生命（いのち）」についての学習と結びつけながら、自分ごととして理解するとともに、性感染症の基礎知識や予防、感染リスクを軽減する方法など、正しい知識を身に付け、その知識を今後の生活で生かしていけるような授業を展開する。

(2) 思考力、判断力、表現等

小グループで調べ学習を設定し、「性感染症」に関する認識やそれぞれの特徴の違いを発見させ、さらに予防策を知ることで、正しい知識を正しい判断のもと発揮する大切さを学ばせる。また、ゲーム感覚で感染拡大実験を行い、「性感染症」や「性に関する問題」の加害や被害に遭わないようにする態度を育てる。さらに、「性」に関して困ったときの正しい対処法など、自分で思考判断し、実行できる能力を育成する。

(3) 学びに向かう力、人間性等

「性」の内容を扱うことに関して、「他人事」ではなく「自分にも起こりうる問題」として捉えることが重要になる。「性感染症」の調べ学習では、発言しやすいように小グループで行い、簡単な資料を使用しながら自分の意見や考えを取り入れることで、自分ごととして捉えさせる。そして、「今後の生活でどのような行動に気を付けることが大切か」という課題や考えを主体的に深められるように働きかけたい。

5 単元の目標

- (1) 感染症は病原体が主な要因となって発生し、自然環境や社会環境も関わっていること、また、感染リスクを軽減する効果的な予防方法について、理解することができるようにする。 <知識及び技能>
- (2) 健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、生活上で感染することの課題を発見し、習得した知識を活用して科学的に思考・判断し、表現することができるようにする。 <思考力、判断力、表現力等>
- (3) 健康な生活と疾病の予防について、身近な情報などを収集したりして課題について調べるなど、自主的に粘り強く学習に取り組もうとすることができるようにする。 <学びに向かう力、人間性等>

6 評価規準

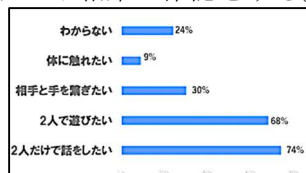
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①感染症は、病原体が主な要因となって発生し、様々な条件だけでなく、環境も関わっていることや、その予防策及び感染症にかかった場合の対処について、理解したことを言ったり書いたりしている。 ②エイズや性感染症の疾病概念や感染経路及び感染リスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	①健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、生活上で感染することへの課題を発見し、習得した知識を活用して思考・判断し、表現している。 ②健康と環境について、疾病等のリスクを軽減し健康を保持増進・回復する方法を考え、その理由などを、他者と話あったり、ノートなどに記述したりして、道筋を立てて伝え合っている。	①学習内容に感心をもち、資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして課題について調べるなど、粘り強く学習に取り組もうとしている。

7 単元の指導と評価の計画（全4時間） 本時は○印

時	学習のねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1	【感染症の広がり方】 I ねらい ・感染症は、病原体が主な要因となって発生し、様々な条件だけでなく、環境も関わっていることや、その予防策及び感染症にかかった場合の対処について理解できるようにする。 II 学習活動 1 本時のねらいを確認 2 命についての動画視聴・アクティブタイム 3 感染症の種類や特徴について 4 感染経路・条件について 主たる学習内容（知識） ・病原体の種類によって、感染経路が異なること ・感染症には広がる条件があること 5 本時の学習の確認・振り返り・まとめ	①			観察 ワークシート

2	【感染症の予防】 I ねらい ・感染症は、病原体が主要因となって発生し、様々な条件だけでなく、環境も関わっていることや、その予防策及び感染症にかかった場合の対処について理解できるようにする。 ・健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して思考・判断し、表現できるようにする。 II 学習活動 1 前時の学習の振り返り 2 本時のねらいを確認 3 3つの対策について知る ・小グループで話し合い活動にて意見交換 主たる学習内容（知識） ・感染症には3つの予防策があること ・感染症にかかった場合は、疾病から回復すること、周囲に感染を広げないためにも、できるだけ早く適切な治療を受けることが重要であること 4 今後の生活について考える 5 本時の学習の確認・振り返り・まとめ	①	①	観察 ワークシート
③	【性感染症の予防】 I ねらい ・性感染症の疾病概念や感染経路及び感染リスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることについて理解できるようにする。 II 学習活動 1 感染拡大実験ゲーム 2 1年時の学習の振り返りと本時の課題について 3 グループ活動 ・性感染症の種類の特徴を配布した資料から見付け出し、小グループ（4～5人）でまとめ用紙にまとめる。 4 性感染症の予防方法を知る 主たる学習内容（知識） ・性感染症の疾病概念や感染経路 ・性感染症には正しい予防方法があること。 5 今後の生活について考える 6 本時の学習の確認・振り返り・まとめ	②		観察 ワークシート
4	【エイズの予防】 I ねらい ・エイズの疾病概念や感染経路及び感染リスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることについて理解できるようにする。 ・健康と環境について、疾病等のリスクを軽減し健康を保持 増進・回復する方法を考え、その理由などを他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、道筋を立てて伝え合えるようにする。			

- 5 性感染症を知る
- ・性感染症の感染経路の確認をする。
 - ・アンケート結果の確認をする。



- ・感染拡大実験の結果の確認をする。

<予想される反応>

- ・知らない間に感染していて怖い。
- ・驚き。

- 6 性感染症の調べ学習、発表（グループ活動）

- ・4人程度のグループになる。
- ・資料を使用し、担当する性感染症の特徴を調べる。
- ・まとめ用紙にまとめる。
- ・号車ごとに担当した性感染症の特徴について調べた内容を発表する。
- ・まとめ用紙を黒板に貼る。



<予想される反応>

- ・性感染症は種類によって特徴が違う。
- ・似たような特徴もある。
- ・主な症状で男女の違いがある。

- 7 予防方法を知る
- ・性感染症を防ぐ3つの予防策を説明する。

主たる学習内容（知識）

- ・性感染症の疾病概念や感染経路
- ・性感染症には正しい予防方法があること。
- ・感染した場合、どうするのか考える。
- ・自分ごととして捉え、今後はどのような行動をしたらよいか考え、ワークシートに具体的に記入する。

<予想される反応>（ワークシート）

- ・正しい知識をもって、正しい行動ができるようになる。
- ・大切な人を守れるようになりたい。
- ・将来のことを考えて、予防策をしっかり頭に入れて行動したい。 など

- スライドを用いて、性感染症の感染経路が性的接触であることを確認する。また、性に関するアンケート結果から、異性に対する興味や、相手に触れたいという気持ちが、心の成長と共に増えていることを交えながら、感染拡大について説明をする。

- ウォーミングアップで行った感染拡大実験の意図と理由を伝え、結果を確認する。

- スライドで調べ学習の流れや発表方法を説明し、すぐにグループ活動を開始させる。
- 性感染症の主な3つの性感染症（性器クラミジア感染症、梅毒、性器ヘルペス感染症）をグループで調べ、まとめ用紙に特徴をまとめさせる。
- 教員が用意した資料を使用させる。

- 一回手を止めさせてから、発表する時の注意点を伝え、スムーズに発表できるようにする。
- 時間を見て、全体発表するグループを指示する。

- 自分ごととして捉えられるように説明をする。

- 感染した時にどのような行動をとるのか、具体的に考えさせる。
- 30秒で記入。書けるところまででいいことを伝える。数人発表させる。

◆性感染症の予防や、感染リスクを軽減する方法を身につけることが必要であることを、言ったり書いたりできる。

（観察・ワークシート）【知識・技能】

- △「努力を要する」状況（C）と判断される生徒への指導の手立て
 - ・具体的にイメージしやすいようにキーワードをワークシートに記載する。
 - ・机間指導で、助言を行う。
- ◎「十分満足できる」状況（A）と判断される生徒の具体的な姿
 - ・自分のこととして捉え、今後の生活でどのように活かすのか、具体的な内容を考え、まとめることができる。

まとめ 5分	8 確認の問題 ・ワークシートの最後の問題を解く。	○時間配分を考えて問題を行わせる。
	9 まとめ ・教員がまとめの話をする。 ・次時の説明をする。	○振り返りのかねて、教員がまとめの話をし、今後の生活について考えさせる。 ○次時の学習内容の「エイズ」に軽く触れる。
	10 号令・挨拶	○元気よく挨拶をさせる。

9 資料等

保健 「性感染症」について 1 ☆	保健 ウォーミングアップ ジャンケン水取りゲーム 2 ☆	保健 「性」について 「性」と聞いて何を思う？ 3 ☆	性について(復習) 性 = 命 の勉強 中1の時に勉強しました。 4 ☆
性について(復習) 人間の プライベートパーツ とは？ 5 ☆	性について(復習) 自分以外の人に 勝手に触ったり、触らせたり、 見せようとして、見せたりしては 絶対いけない体の部分 6 ☆	性について(復習) 「プライベートパーツ」を 知っていますか？ 7 ☆	性について(復習) 口 胸 性器 お尻 人の『命』に関わる場所 体の内部につながり 妊娠・出産・生命 に関わる部分 8 ☆
性について(復習) 例えば… 友達とのふざけ合いの中で プライベートパーツが使われる ことがありませんでしたか？ 9 ☆	取り返しのつかない 犯罪被害に 巻き込まれることも 10 ☆	性について(復習) 性や性器は 人権そのもの 大切にする必要があります 11 ☆	性について(復習) 選択に迷ったり困った時、 正しい知識は きっとあなたの役にたちます。 12 ☆
性について(復習) 大切な人を傷つけないため、 自分を守るため、 正しい知識・行動 13 ☆	保健 大切な人の命を守るために 性感染症について正しく学ぼう 14 ☆	性感染症の予防 学習課題 性感染症を予防するためには どうすればいいだろう？ 15 ☆	性感染症の予防 感染症 性感染症 16 ☆
性感染症の予防 性的接触によって感染する感染症 感染者病原体 血液 精液 腺分泌液 粘膜 皮膚の傷口 → これらを通して → 感染 ↓ 発病 症状が出る 17 ☆	性感染症の予防 アンケート結果より 性的接触によって感染する感染症 わからぬ！ 心の成長に伴って、 このような感覚が働くこ とは自然なことです。 しかし… 相手と手を握りたい 2人で抱きたい 2人だけで抱きたい 18 ☆	性感染症の予防 補足 性的接触によって感染する感染症 性感染症の リスクがあることは 知っておく必要が ある。 19 ☆	性感染症の予防 補足 性的接触によって感染する感染症 10代で感染する人もいます。 中学生の時期は、体は大人へと 近づいているが、精神的・社会的 には未成熟である。 リスク(危険性)が高い 20 ☆
性感染症の予防 性的接触によって感染する感染症 ・自覚症状がない ・本人が気がつかない ↓ 感染を広げる可能性がある 21 ☆	性感染症の予防 感染 ① 性器クラミジア 感染症 ② 梅毒 ③ 性器ヘルペス 感染症 日本で最も多 い性感染症 近年急増！ 一度感染すると 再発すること！ 22 ☆	性感染症の予防 主な性感染症 3つ ① 性器クラミジア 感染症 ② 梅毒 ③ 性器ヘルペス 感染症 感染症の特徴を「資料」から見つ けだし、まとめ用紙にまとめる。 23 ☆	性感染症の予防 まとめ方 ・まとめる人1名。 ・特徴を抽出したらだんだん 伝えて記入し、まとめる。 ○○について メンバー名 24 ☆
性感染症の予防 発表方法 ・号車の中で発表 (30秒程度) こんな特徴 があります ・まとめ用紙を説明する人 ・まとめ用紙を持つ人 25 ☆	性感染症の予防 制作時間10分程度 発表30秒程度 26 ☆	性感染症の予防 様々な特徴の性感染症を 知ることはできたかな？ 27 ☆	性感染症の予防 その他の性感染症 ・淋菌感染症 ・コンジローマ ・トリコモナス症 ・性器カンジダ症 ・HIV ← エイズ 28 ☆

性感染症の予防 感染しないために

大切 正しい知識を知っておくこと。

大切 コンドームを正しく使用する。

大切 性的接触を避けること。

正しい知識は、自分、パートナーのを守ってくれる。

正しく使用することで、性感染症を防ぐことができます。

正しい判断と行動を。安全なパートナーを。

29



性感染症の予防 感染してしまった場合

性感染症は 自然に治らない

Q: 自分の身に起きたらどうする? /

30



性感染症の予防

の治療を受ける。

・放置すると不妊症などの原因。
・尿道や卵管などに炎症。
・母親から胎児に感染し、
・流産や早産の原因になることもある。

31



性感染症の予防 しっかり考えて欲しいこと。

「他人事」ではなく
「自分の身にも起こりうる問題」
なのです。

32



性感染症の予防 しっかり考えて欲しいこと。

今回の学習をふまえて、
自分はこれから、どのような
行動をしたらよいのか?
考えてみましょう。

考えを深めよう キーワードをヒントにしよう フォント: 和文

33



性感染症の予防

確認の問題を行う

34



性感染症の予防

大人になるとは?
そう遠くない未来、
「自分で決める」
ことが一人一人に
求められていることを考える

35



性感染症の予防

大人になるとは?
私たちの命、私たちの健康を
「私」が守るためには、
正しい知識と行動
が、本当に大切なのです。

36



性感染症の予防

次回

H I V

エイズについて

37



学習日 月 日 ()

『性感染症の予防』

3年 組 () 名前:

<ねらい>

性感染症の予防や、感染リスクを軽減する方法を身につけよう

性感染症

1. 性感染症とは?

感染者の 液、 液、 液が



(感染経路)によって、粘膜 や 皮膚の傷口 を

通して感染する※疾病のこと

【記入ワード】 血液 精液 膣分泌液 (ちゅうぶんびえき) 性的接触

※疾病…疾病とは医師から診断を受け、治療が必要であると判断されたもののことを表す。

○ 感染しても しない場合や、発病しても がない場合もある。

○ 気が付かないうちに する危険性がある。

【記入ワード】 発病 自覚症状 感染拡大

2. 主な性感染症を知ろう アクティブタイム

- ・まとも用紙1~2枚
- ・役割を決め、資料から情報をぬきだす。
- ・まとも用紙に簡単に記入する。

<発表の流れ>

名前

- ・ () : 私たちの班は について資料から情報を集めました。
- ・ () : は、○○という特徴があります。また… (自由発表)
- ・ () : 感想は… (簡単に良い。言えたら良い。)
- ・ () : これで発表を終わりにします。

メモ

○発表を聞いて、特徴などわかったことをメモしましょう。

① 性器クラミジア感染症



② 梅毒



③ 性器ヘルペス感染症



3. 性感染症の予防策

- ① 正しい () を知っておく。→ 正しい知識は自分とパートナーを守ってくれます。
- ② () を正しく使用する。→ 正しく使用することで、性感染症を予防することができます。
- ③ () を避ける。→ 正しい判断と行動を。安全なパートナーを。

記入ワード: 知識 コンドーム 性的接触

○ 性感染症は 自然 に治りません。

(1) もしあなたが感染してしまったら、どうしますか?どのような行動を起こしますか?

大人へと自立していく君達。「性感染症」を「他人事」ではなく

「自分の身にも起こりうる問題」として捉えましょう。



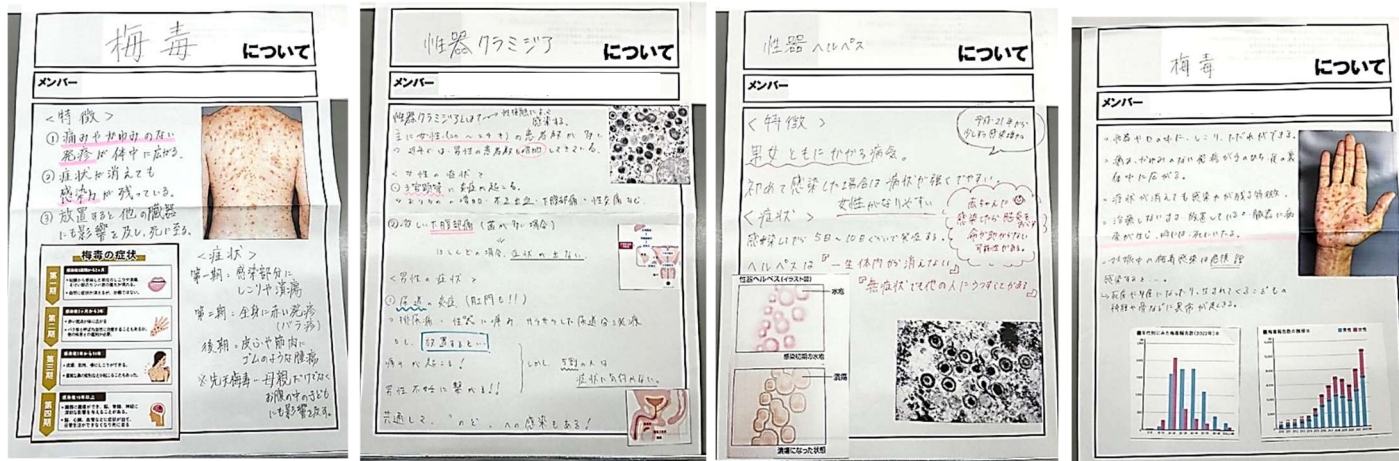
(2) 今回の学習をふまえて、あなたはこれからどのような行動をしたらよいと考えてみましょう。

【キーワード】 将来 ・ パートナー ・ 正しい知識 ・ 正しい行動 ・ 判断 ・ 守る ・ 子ども ・ 責任 ・ 予防

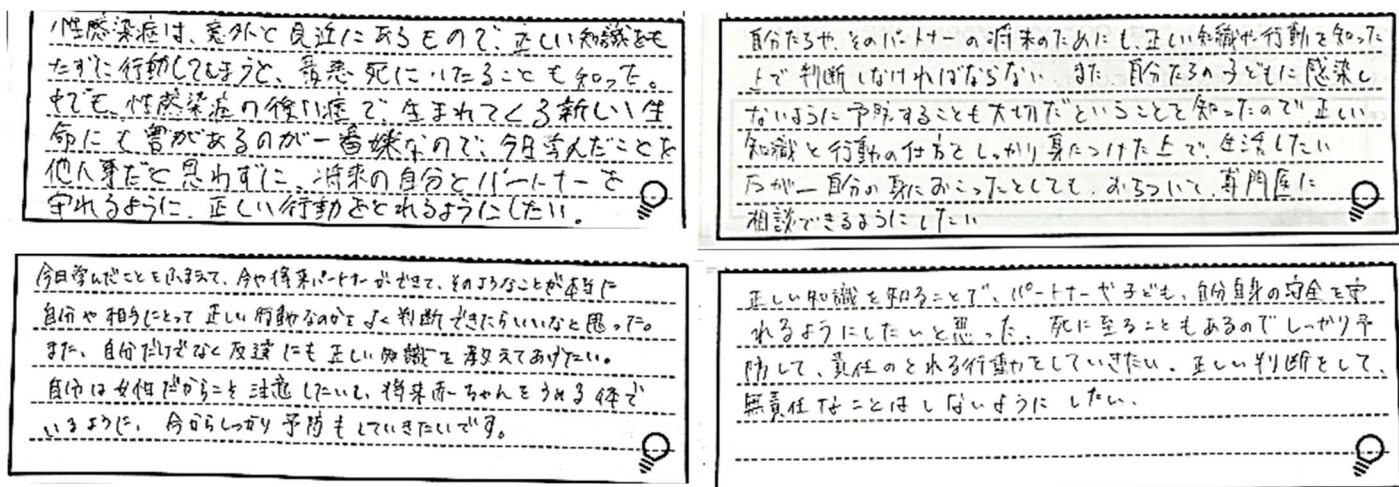
10 授業の様子 ウォーミングアップ

感染症の調べ学習、発表

発表まとめ資料



生徒の感想 (学習プリントより)



11 外部講師の活用について (活用方法などの案)

- 終末のまとめにて、具体的な性感染症の話を見護師や、養護教諭が行う。
- 外部指導者の方とオンラインをつないでお話をさせていただいたり、動画を撮影して流したりする。